

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2026年7月3日

【事業年度】 第54期（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

【会社名】 日本システム技術株式会社

【英訳名】 Japan System Techniques Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 平林 卓

【本店の所在の場所】 大阪市北区中之島二丁目3番18号

【電話番号】 06(4560)1000(代)

【事務連絡者氏名】 財務経理部長 金沢 倫寛

【最寄りの連絡場所】 06(4560)1000(代)

【電話番号】 財務経理部長 金沢 倫寛

【事務連絡者氏名】 06(4560)1000(代)

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年6月24日に提出いたしました第54期（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(5)【株式の保有状況】

⑤ 当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に投資株式の保有目的を純投資目的以外の目的から純投資目的に変更したもの

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(5)【株式の保有状況】

(訂正前)

⑤ 当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に投資株式の保有目的を純投資目的以外の目的から純投資目的に変更したもの

銘柄	株式数 (株)	貸借対照表計上額 (百万円)	変更した事業年 度	変更の理由及び変更後の保有又は売却 に関する方針
(株)テラスカイ	29,000	43,645	2026年3月期	当社は、政策保有株式については中長期的な取引関係の維持・強化等を目的として保有しておりますが、資本効率の向上及び保有資産の見直しを進める観点から、保有の合理性を検証した結果、当事業年度において当該投資株式について保有目的を純投資目的以外の目的から純投資目的へ変更いたしました。 当該株式につきましては、今後の株価動向や市場環境等を踏まえ、投資採算性を重視した保有又は売却を適宜判断していく方針であります。

(訂正後)

⑤ 当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に投資株式の保有目的を純投資目的以外の目的から純投資目的に変更したもの

銘柄	株式数 (株)	貸借対照表計上額 (千円)	変更した事業年 度	変更の理由及び変更後の保有又は売却 に関する方針
(株)テラスカイ	29,000	43,645	2026年3月期	<p>当社は、政策保有株式については中長期的な取引関係の維持・強化等を目的として保有しておりますが、資本効率の向上及び保有資産の見直しを進める観点から、保有の合理性を検証した結果、当事業年度において当該投資株式について保有目的を純投資目的以外の目的から純投資目的へ変更いたしました。</p> <p>当該株式につきましては、今後の株価動向や市場環境等を踏まえ、投資採算性を重視した保有又は売却を適宜判断していく方針であります。</p>